

とよしん

海外貿易投資ニュース

エコノミック レポート
とよしん ER

第116号

発行日：2021.1.15

アジア各国、コンテナ不足が輸出を阻害、調達にも影響(世界、アジア、インドネシア、ベトナム、マレーシア、インド)

11月以降、世界的なコンテナ不足が各国からの輸送費を押し上げ、結果的に各国輸出の阻害要因となっている。ジェトロの最近の各海外事務所からの報告によると、その影響はASEANやインドでもみられる。例えば、インドネシアでは、中国から急増する輸出を背景とした世界的なコンテナ不足により、インドネシアの輸出入にも深刻な影響が及んでいるとする。同国経済は徐々に回復する中、輸出需要も拡大し、さらなる経済拡大が期待される中で、コンテナの確保の困難さやそれに伴うコンテナ運賃の価格高騰がさらなる輸出増加の阻害要因となっている。

フィリピンからの報告では、中国から米国向け輸出が増加する一方、「新型コロナウイルス禍」の影響で米国の輸出が滞っているため、米国にコンテナが滞留している点も影響しているという。この状況は11月から急速に悪化しており、コンテナ不足の影響で海上輸送貨物の料金は通常の2~4倍に高騰、今後さらに上昇する恐れもある。この影響で、タイやインドネシアからの部品輸入が滞り、在フィリピン日系企業は在庫でしのぎ切れない状況が生まれつつある。また、ベトナムからの報告では、現地物流業者は世界でのコンテナ不足は半年程度続くのではないかとみているという。ベトナムの現地紙「ベトナム・ニュース」(12月8日)は、船員の外国港での隔離義務もコンテナ不足に拍車をかけると指摘している。

コンテナだけでなく、船便をそもそも確保できないというより大きな問題もみられる。マレーシアからの報告によると、中国から欧米向けの輸出急増を背景に、上海など主要港から両地域向けの船便を中心に、マレーシアを抜港するケースが頻発している。日本~マレーシア間の船便も中国経由が多く、確保が難しい状況だ。在マレーシア日系製造業の中には、多くの部品を日本から調達している会社もあり、部材確保にも影響が出ている。そのため、各社とも船会社の変更や航空便への変更など対応に苦慮している。海上輸送コストは通常の3倍程度に跳ね上がり、全体の経費押し上げにもなっている。マレーシアのベルナマ通信(12月5日)によると、マレーシア全国荷主協議会(MNSC)は5日、政府にコンテナ不足問題への介入を求めた。

インドでもコンテナ不足の問題が発生している。インドでは内需の停滞や中国との通商摩擦などから、輸入額が大幅に前年割れしていることが国内に流入するコンテナ不足の原因となっている。同国の4~10月の輸入額は前年同期比36.3%減と大幅に減少している。その結果、コンテナ待ちの期間が大幅に拡大し、輸送コストも上昇する結果、輸出企業には大きな影響が及んでいるという(「エコノミック・タイムズ」紙12月9日)。

(出所:ジェトロビジネス短信 2020年12月15日「アジア各国、コンテナ不足が輸出を阻害、調達にも影響(世界、アジア、インドネシア、ベトナム、マレーシア、インド)」)

シンガポール港のコンテナ不足で縫製業などの輸出入に影響(バングラデシュ、シンガポール)

世界的なコンテナ不足がアジア各国の貿易に影響を及ぼしつつある中、バングラデシュでも、空コンテナの不足とそれに伴う輸送コストの上昇が生じていると複数の現地メディアが報じている。主要産業である縫製業などの原材料の調達や輸出への今後の影響が懸念されている。

バングラデシュでは、港湾物流の要所であるチョットグラム(旧名チッタゴン)港の水深が最大9.5メートル程度(満潮時)と浅いため、衣類の原材料の綿や化学繊維を中国などから輸入する際や、生産した衣類を主要マーケットの欧米向けに輸出する際、コンテナをシンガポール港などで積み替えているのが現状だ。在バングラデシュの日系国際輸送会社によると、11月初旬からシンガポール港などでコンテナの供給不足が続いているため、バングラデシュ発着の海上輸送に散発的な遅延が発生している。代替輸送ルートの検討ニーズが高まっているものの、コロンボや上海、ドバイなど他のハブ港も同様にコンテナ不足の状況にあり、結果として主要航路のシンガポール港の利用率が一層上がっているという。ジェトロの調べでは、シンガポール港での貨物需要が急増し、コンテナヤードに貨物が滞留しているほか、船の入港待ち時間が長期化しており、改善まで時間がかかる状況であることがわかった。

前出の日系国際輸送会社によると、世界全体で空コンテナが不足している要因として、特に中国から米国向けの貨物輸送量が増加することで、米国の主要港が許容量を超えた結果、入港や輸入手続きに通常より時間を要し、最終的にはコンテナ船の沖待ちが発生していることなどが挙げられる。クリスマスシーズンであることに加え、米国では住宅の建築需要が伸びている中、中国や東南アジアから建築資材の調達が活発化していることも背景にある。「新型コロナ禍」の中でも、中国などで生産されたコンテナは市場に投入されているが、不足を補うまでに至っていない。今後は、2021年2月の春節(旧正月)に向けて世界から中国向けの輸送量増加が見込まれるため、空コンテナの不足は当面続く可能性があるという。そのため当面の間、バングラデシュと輸出入を行う場合は、余裕を持ってスケジュールを立てる必要があるとみられる。

なお、バングラデシュでは、航空便による輸送は3月末の新型コロナ感染拡大を受けたロックダウン以降、ダッカ国際空港発着便がこれまで通常ダイヤに戻っていないため、十分なスペースが確保できず、費用は平常時と比較すると、おおむね2倍から3倍と高止まりしている状況だ。そのため、航空輸送と海上輸送を組み合わせ合わせた複合輸送サービスを提供する輸送会社もある。

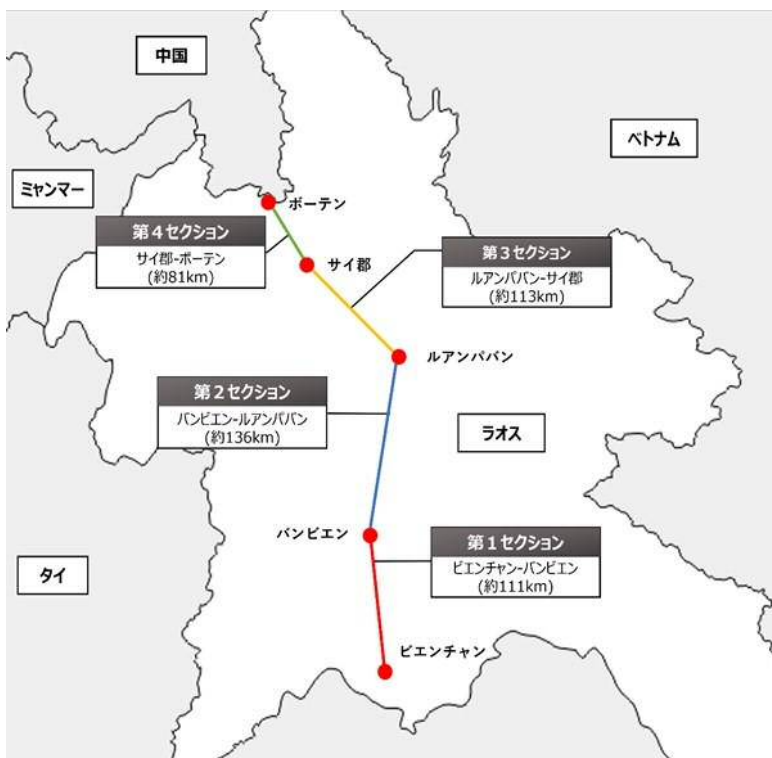
(出所:ジェトロビジネス短信 2020年12月24日「シンガポール港のコンテナ不足で縫製業などの輸出入に影響(バングラデシュ、シンガポール)」)

ラオス初の高速道路が開通、中国「一帯一路」政策による合弁事業(ラオス、中国)

ラオスの首都ビエンチャンと同国中部の観光地バンビエンをつなぐ高速道路(約110キロ)が12月20日に開通した。高速道路の開通はラオスで初となる。中国の雲南建設投資グループ(以下、雲南建設)とラオス政府の合弁事業として2018年末から建設が進められていたもので、2021年末の開通を目指す当初の計画を13カ月前倒しするかたちとなった(雲南建設2020年12月20日)。

ビエンチャンとバンビエン間の往来は従来、急峻(きゆうしゅん)な地形と道路の整備不良により、自動車では片道約3時間を要していたが、今回の高速道路開通によって1時間30分余りに短縮される(ラオス国営通信KPL2020年12月20日)。片側2車線の高速道路は中国の高速道路建設標準規格に基づき、時速80~100キロに制限速度を設定している(雲南建設2020年11月17日)。区間内には8つの料金所を設け、今後はサービスエリアや休憩所なども整備する(「ビエンチャン・タイムス」2020年12月20日)。

今回の開通区間は、総延長が約440キロの中国ラオス高速道路の第1セクションとして位置付けられている。中国ラオス高速道路の工事は今後、バンビエンから北部の世界遺産都市ルアンパバンなどを経由し、中国と国境を接するボーテンまで延伸する計画だ。中国はこの高速道路建設を「一帯一路」政策の一環としている(雲南建設2020年12月20日)。



中国・ラオス高速道路。各セクションの距離は現在の推定値で、今後変動する可能性がある(https://d-maps.com/carte.php?num_car=420&lang=jaを基にジェトロ作成)

中国との2国間連携の象徴

高速道路開通日にビエンチャンと中国・昆明をビデオ接続する形式で行われた開通式には、ラオスのブンニャン国家主席やソンサイ副首相兼計画投資相のほか、中国政府からも姜再冬・駐ラオス大使や雲南省高官らが多数出席した。祝辞を述べた複数の中国政府高官は、2019年に両国間で署名された「ラオス・中国運命共同体アクションプラン」に繰り返し言及し、高速道路の開通はアクションプランの進捗と「一帯一路」政策の成功を象徴するものだとして強調した(雲南建設2020年12月20日)。

高速道路の開通式から2日後の12月22日には、ブンニャン国家主席と中国の習近平国家主席の電話協議も行われ、習国家主席は中国・ラオス間の連携を新たな段階に進める準備ができていることを伝えた(新華社2020年12月23日)。

(出所:ジェトロビジネス短信 2021年1月7日「ラオス初の高速道路が開通、中国「一帯一路」政策による合弁事業(ラオス、中国)」)

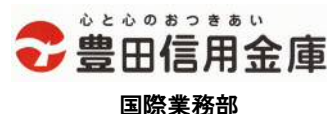


ビエンチャンの高速道路入り口にある料金所。ETCレーンも完備する(ジェトロ撮影)

外貨両替は、とよしんへ！当金庫では17通貨を取扱っています。

次のイベントで参加者を募集中です。ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

イベント名	開催日	主催者
ASEAN最新事情ウェビナー「ASEANクロスボーダー・コマース」	1月20日	日本アセアンセンター
海外スタートアップとのビジネスマッチングinあいち・なごや～IoT×モノづくり～(Web開催)	1月29日～2月25日	あいち・なごやスタートアップ海外連携促進コンソーシアム
ベトナムローカル企業とのWEB商談会(調達先開拓)	3月15日～17日	信金中央金庫
2020年度「JAPAN MALL事業」(海外EC販売)	通年	JETRO
2020年度高度外国人材活躍推進コーディネーターによる伴走型支援	2020年4月～2021年3月	JETRO



〒471-8601
愛知県豊田市元城町1-48
電話 0565-36-1381
FAX 0565-36-1213